

追お 々
わ の



どうしん夢プロジェクト

「まさかサンタが大沼に來ていたと捜索担当者たちは驚きを隠せな。事件の発端は、ある観光客が撮影した一枚の写真だ。同チームの発表によると、12月下旬の早朝、観光客が大沼湖畔（亀田郡七飯町）を散歩していた時、大沼上

空を横切る謎の影を発見。影はゆらゆらと揺れながら向かって右方向に進むと、いったん停止して突如光り始められた。その後ものすいひ消えて駒ヶ岳の後ろ側へ消えたという。観光客は、影を発見した時その存在を不思議に思っていたが、影に写真に収めた時、影が光って消えた時は驚

ナカイが自警されていたことが判明。「実物を見るのは初めてだったが、確かにあれはトナカイだった」と話すのはある目撃者。中には「ナカイの生態に詳しいトナカイのうちの先頭の一頭だけ鼻が真っ赤だった」と話す人も。特定された一員であり、トナカイの生態に詳しいのは「赤鼻のトナカイ」として有名な「ルドルフ」。大沼国定公園は自然豊かで、彼らの餌となる植物も豊富、面積も広大。もしかしらトナカイを利用していたのかも「しれない」と話す。

[illegible]

わつ。サンタにと
て、子とわたちの笑顔
は何よりの癒やしのは
ず。世界中にアレゼン
を配るサンタの疲れ
も、こころと癒やすこ
とができるわつ。

さらに、サンタのト
ナカイにも配慮し、夏
に使用してない施設内
の乗馬園をトナカイ用
の開放、大沼の大自然
の中でサンタを待つこ
とができるとう。

なれ、このサンタの
部屋は宿泊も可能。同
施設では「サンタさん
を信じる良い子のみん
なにも、たくさん遊び
に来てほしい」と話
す。問い合わせはグリ
ーンピア大沼 013
74・50・2677

や緑のクリスマススカフ
の座布団やかわいら
しい人形が置かれたデ
ールをははじめ、リ
ースやキャンドルなど
さまざまな雑貨が部屋全
体を彩っている。ま
がでるだつ。
わつ。サンタになっ
て子ともたちの笑顔
は何よりの癒やしのは
ぜ。世界中にアレン
を配るサンタの疲れ
も、きっと癒やすこと
ができるだつ。

け、サンタ搜索やクリスマスに
 関連する問題を掲載する。また「過去紙面ダウン
 ロードページ」では、子どもが、人でも読めるルビ入
 りの紙面も用意。「サンタ
 搜索特設Web」のアドレ
 スは <http://adv.hokkaido-np.co.jp/santa2013/> 北海道新聞社ホームページからも閲覧可能。フェイスブックページは、ログイン後 <http://www.facebook.com/santa.sea>
tol.web/ と入力すると閲覧可能。

め、夢のある構成と
理解、ご了承願いま

検索チームが制作した
 「大沼・サンタ出没マップ2013」
 赤くマークされているのが「サンタポイント」

沼や内海、近海の「C」のほかに近い「グリーンピア大沼」に設置し、クリス・スワイフ当日も捜査員を増強して大規模な捜査を行う予定だ。現在、トナカイリーダーやライブカメラ、集音マイクなど、決定的証拠を押さえるアイテムの手配が急務となっており、捜索チームの迅速な対応が求められている。

魅力も
多い。
捜索チ
ームは
「大沼・
サンタ出沒
マップ2001
3」を基に同「エリ
アの捜索を強化する
という。捜査拠点を大